

HABIKINO CITY TOPICS

地域交流 花開く！ (伊賀町会)

11月21日(金)、伊賀今池ピーチパークにて、水辺環境づくり委員会と埴生幼稚園で花苗の定植が行われました。「お花を育てるには何が必要かな？」という問いかけに園児たちは「おみず」「たいよう」「あいじょう」と元気よく答え、1カ月間、「愛情」こめて育てた花苗を小さな手で一生懸命植えていました。



伊賀町会会長の新熊邦彦さんは「ピーチパークは、良い公園なのに少し目立たなくて残念。園児たちに植えてもらった可愛い花を見てもらい、もっと多くの人に知ってもらえれば。」と期待されました。また、埴生小学校1年生も落ち葉拾い清掃に参加しました。

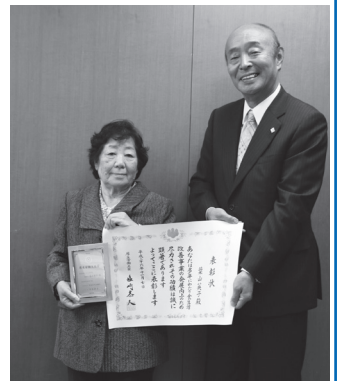
丹比地区『野』で出張軽トラ市

11月23日(祝)、野公民館で平成26年度最後の軽トラ市が開催されました。心配されていた天気にも恵まれ、29店舗の出店に加え、地元からもブース出店があり、約2,000人の来場者が訪れ賑わいました。お買い物や、祝い太鼓などのステージイベント、寒い時期にありがたい「豚汁」の振舞などを楽しまれました。来場者の中には、「親へのお土産」にと、両手いっぱいにお買い物され、満足げに帰郷した方もいらっしゃいました。



永年の食育活動の功績 認められ

11月7日(金)、福井市文化館で行われた、全国食生活改善大会で、羽曳野市食生活改善推進協議会 前会長 葉山英子さんが厚生労働大臣表彰を受賞されました。市内での親子クッキング教室やマタニティスクールでのおやつ試食提供など、食育に関する啓発に大きく貢献されたことが認められました。(写真:11月18日市長室にて)



消防車入魂式

11月23日(祝)、市消防団の埴生第3分団、埴生第4分団、丹比第3分団に小型動力ポンプ付軽四輪積載車が配備され、菅田八幡宮にて入魂式が行われました。お怪我などに十分注意され、ご活躍されることを期待します。



羽曳野市戦没者追悼式

10月30日(木)、和歌山県粉河寺にて羽曳野市戦没者遺族会主催の追悼式が行われました。ご遺族の方々、来賓など約200人が参列。戦没者のご冥福を祈り、恒久平和への誓いを新たにされました。



「平和な年になりますように」

11月中旬、菅田八幡宮では今年の干支「未」の土鈴づくりのピークを迎えていました。羊は人間に、恵みをもたらす縁起の良い生き物として神様に奉納されたといえます。中盛秀宮司は「今年も各地で災害が起こり。来年は、未のように穏やかな年になりますようにと込めました。」と話されました。



～日ごろの訓練の成果～

11月26日(水)、「第2回大阪府下警防技術指導会」が大阪市消防局高度専門教育訓練センター(東大阪市)で開催され、柏原羽曳野藤井寺消防組合からは4人が出場し、参



加した28消防本部中で「最優秀」を獲得。延焼建物火災を想定し、要救助者の救出などが競技形式にて行われました。

第10回 市長杯はびきの子ども将棋大会

12月7日(日)、青少年児童センターに総勢40人の「ちびっこ棋士」が集い、大人顔負けの熱戦が繰り広げられました。

クラス	順位	氏名
A級	優勝	濱 蒼太
	2位	中前 大地
	3位	中前 太陽
B級	優勝	中村 大陽
	2位	行藤 航太郎
	3位	後藤 日向
C級	優勝	小林 潤平
	2位	野田 暁世
	3位	奥村 匠



11年続けた文通。やっと会えたね！

恵我之荘小学校の児童とひとり暮らしの高齢者との「おたより交流」が11年間続いています。児童は、6年生になった1年間に4回の文通を交わしますが、今までは、お互い顔もあわすこともなく卒業していきました。「手紙の文通をしている方と会いたい。」と児童らが話し合った結果、昨年11月28日(金)、生きがいサロン2号館での初対面が実現しました。当日は、児童からは肩たたきと、メッセージを添えたお正月用の祝い箸をプレゼント。高齢者からは手話とあわせた合唱をプレゼントされました。民生委員児童委員協議会の岡島和子会長は「独居の高齢者が増え、地域も希薄になりがち。子どもたちは、こんな時代の救世主です。」と期待されていました。



力作ぞろい 調べる学習コンクール！

今回4回目となる「図書館を使った調べる学習コンクール」が行われ、1,839点の応募の中から、教育委員会賞に白鳥小学校3年山口唯桜さんの「世界遺産をめざして」が選ばれました。体験も交えながら世界遺産について楽しんで調べて、自分の言葉でうまくまとめていました。また、優秀賞には、羽曳が丘小学校1年 岡田優芽さん・岡田光生さん、6年 田中愛惟さん、白鳥小学校3年 山本灯さん、丹比小学校



6年 松岡真衣さん、埴生南小学校6年 森本有香さんの作品が選ばれました。学校賞は高鷲北小学校。

ウタでつながる 人、街、世界

12月6日(土)、LIC はびきのにおいて、「きらりはびきの～男女共同参画フォーラム&人権を考える市民の集い～」を開催しました。寺尾仁志 with human note のみなさまを講師としてお迎えし、歌とトーク、映像を交えた盛大なイベントになりました。当日は、公募により参加して下さった、幅広い年齢層の市民36人からなる“きらりつくシンガーズ”も登場。メンバーはこの日のためにレッスンを続けてこられ、ステージでは少し緊張していましたが、本番が始まれば会場を沸かせていました。ウタ、を通して、年齢、職業、性別も超えた、人のつながり、心のつながりを伝えてくださいました。



ランナー集結 マラソン大会！

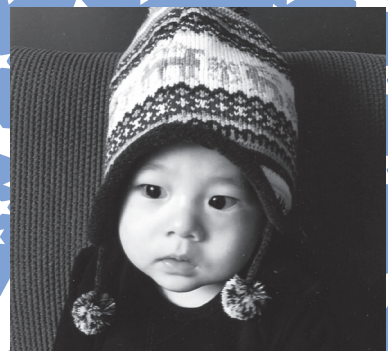
12月14日(日)、石川河川敷スポーツ公園で739人の子どもから高齢者の市民ランナーが参加されました。当日は、寒風が吹き、ランナーは常にアップで足踏みをしていましたが、スタートを切れば、顔つきも引き締まりレースモードに。その中で、ファミリーの部は、よちよち歩きの幼児から小学生が親子で参加。マラソンも“あかいほっぺ”も揃ってのゴールに親子の距離が一段と縮まった大会でした。



とき さほ 古市
十時 沙帆ちゃん
平成25年2月1日生まれ
いつもニコニコ、ご飯もりもり。
元気いっぱい大きくなってね☆
母親の智子さん撮影



みなみ ゆうすけ 羽曳が丘
南 裕介ちゃん
平成25年12月14日生まれ
明るく元気な子に育つてね。
母親の明美さん撮影



たけばやし みちる 誉田
竹林 充留ちゃん
平成26年4月19日生まれ
みんなを笑顔にしてくれる充留
大好きかとまらない
父親の佳尚さん撮影

こんにちは
あかちゃん